

日本宣教団への北海道支部報告

米国長老教会外国伝道局日本宣教団の北海道支部が創設されたのち、北海道の宣教師たちはその活動広告を整理、記録するようになった。1911年から1923年にかけての報告は「日本宣教団報告書」という書物の形にまとめられた。記録が存在しない1922年を除き、以下に各年度分を転載、資料とする。

このネット上の資料に含まれる報告は、北星女学校のもの、当時そこで働いていた宣教師個人によるもの、そして場合によっては、当該年度以外に北星女学校で働いていた人物が書いたものだが、学校の発展に関わるバックグラウンド的な情報を提供しているもの、以上に限られている。この、北星で当時奉仕していた宣教師が直接書いたのではない部分は、以下の三点に光を当てるものである場合に採用されている。a.学校の提携機関が行っていた諸活動 b.ミッションスクールと教会が活動していた社会的、宗教的環境 c.北星のはたらきを間接的に支えた人々